PALCCOAT®

スタンダードタイプ 安全無害な水溶性コーティング

PIAJ 光触媒工業会
認証:2019-0002
空気浄化(アセトアルデヒド)
空気浄化(ホルムアルデヒド)
抗ウイルス

室内用（可視光反応抗菌強化型）VLAG

・室内光（可視光）にも強く反応し、除菌・消臭・空気清浄の効果を得ることができます。
・銀イオンが配合されているため、夜間でも消臭効果が持続します。
・室内だけでなく光が当たりづらい外壁のトップコートとしても使用されます。

商品名	PALCCOAT　VLAG		
光触媒等の種類	酸化チタン、銀イオン		
光触媒加工部位又は製品の形態	コーティング材		
光触媒等の効果			
空気浄化効果：UV（アセトアルデヒド）	測定方法はJIS　R1701－2に準拠しました。		
	認証基材	繊維	
	アセトアルデヒド除去量 *1	1.37μmol/h	この製品を部屋の容積1m3あたり1m2の面積使用すると、昼間に室内空気中のアセトアルデヒドを45%低減させる効果を期待できます。
空気浄化効果：UV（ホルムアルデヒド）	測定方法はJIS　R1701－4に準拠しました。		
	認証基材	繊維	
	ホルムアルデヒド除去量 *2	0.45μmol/h	この製品を部屋の容積1m3あたり1m2の面積使用すると、昼間に室内空気中のを21%低減させる効果を期待できます。
抗ウイルス効果：可視光*3	測定方法は、JIS R1756 フィルム密着法に準拠しました。		
	認証基材	ガラス・セラミックス	
	光照射時の抗ウイルス効果*4（バクテリオファージQβに対するもの）	抗ウイルス活性値は３．３	光照射による抗ウイルス活性値は０．７
	暗所での抗ウイルス効果*4（バクテリオファージQβに対するもの）	抗ウイルス活性値は２．６	
	試験条件	【光照射時の活性】 可視光照度500lx　　（照射時間　4時間） 光触媒工業会では、室内の一般的な照度として500lxを規定しています。＊5	
		【暗所での活性】　　（保存時間　4時間）	
性能の標準有効期間の設定	設定無し		
使用できる場所	【空気浄化効果:UV】 窓から太陽光が入ってくる住宅・建造物の室内。 【抗ウイルス効果;可視光】 室内の一般的な光がある場合では光触媒の働きでより強い抗ウイルス効果を発現します。暗所でも銀イオンによる抗ウイルス効果を発現します。		
安全性	急性経口毒性、皮膚一次刺激試験、変異原性試験について、光触媒工業会の安全性基準を満足していることを確認しています。		
使用上の注意	【空気浄化効果: UV】 表面に過度の汚れが付着していると、十分な効果が得られませんので、定期的な洗浄をお勧めします。また、実際の効果は、本製品が使用される面積、本製品に照射される紫外光の強さ、使用される部屋の容積、使用される部屋の換気量に依存します。 【抗ウイルス: 可視光】 表面に汚れが付着していると、十分な抗ウイルス効果が得られませんので、定期的な清掃をお勧めします。		

*1 光触媒工業会の認証基準はアセトアルデヒド除去量0.17μmol/h以上です。この数値は、50cm2あたりのアセトアルデヒド除去量であり、この数値が高いほど室内のアセトアルデヒドを低減させる効果が高くなります。
*2 光触媒工業会の認証基準はホルムアルデヒド除去量0.17μmol/h以上です。この数値は、50cm2あたりのホルムアルデヒド除去量であり、この数値が高いほど室内のホルムアルデヒドを低減させる効果が高くなります。
*3　光触媒工業会において「光触媒の抗ウイルス」とは、「光触媒の表面において、ウイルスの活性を抑制する状態」を言います。光触媒の抗ウイルスの効果は、ウイルス全般への効果を期待できますが、全てのウイルスあるいは特定のウイルスに対する効果を保証するものではありません。また、病気の予防や治療効果を示すものではありません。
*4　光触媒工業会の認証基準は抗ウイルス活性値が「２．０」以上、光照射による抗ウイルス活性値が「０．３」以上です。抗ウイルス活性値が「２．０」とは、抗ウイルス効果により活性なウイルス数が1/100に、「３．０」とは活性なウイルス数が1/1000になることを表します。また、光照射による抗ウイルス活性値が「０．３」とは光を当てない条件の活性なウイルス数に対し、光照射により活性なウイルス数が約半分になることを表します。
*5　JIS R 1752の可視光照射条件により規程しています。屋内における可視光の照度については、光触媒工業会ホームページの「光触媒情報／屋内における可視光の照度」をご参照ください。

※光触媒工業会の表示ガイドラインを遵守して表示しています。